

# Heartful

April 2022

vol. 85

## 院内の作品



院内にあるステンドグラスは、当院で10年前に白内障手術を受けられた牧野克己様の作品です。

ステンドグラス制作のために、遠くも近くも見えて、作品の光や色も感じられるように、こだわってレンズを選択されました。エントランスは、当院のイメージカラーである青色を使って「私たちに安心してお任せください」という意志を表現しています。ステンドグラスの光彩を活かし、幅広い先端技術を駆使して高度で手厚い眼科医療を駆使していることを、グラフィック的に表現しています。また、グランドピアノ横にあるランプスタンドも同じイメージカラーで、ステンドグラスの光彩をより魅力的に演出できる独自の重ね製法を使用して、音楽にも溶け込める存在を意識して創作されています。



## 目玉ちゃん動画

かわいい目玉ちゃんが手術についての素朴な疑問にお答えします。



## 緑内障治療 SLT

昨年からはじめた目に優しい最新の“緑内障レーザー治療”は、70%の患者様に有効で、1回のレーザーで1～3年の効果が持続します。

毎日点眼していた目薬の本数を減らすことができ、場合によっては点眼なしで管理できる可能性もあります。



### 担当の吉田副院長に聞きました。

「私もレーザーを受けました！」

私自身、以前から視神経乳頭のへこみがあり、定期的に検査をしていましたが、昨年、右眼の視野に初めて視野障害が見つかりました。早速点眼を開始しましたが、目薬をしょっちゅう忘れてしまうので、緑内障の先生に相談したところ、SLTというレーザーを勧められました。想像より痛みもなく、短時間で済みました。

左眼にも予防的にレーザーを希望したところ、副作用もあまりないのでやっていただけました。それ以降、点眼もしつつ定期的に視野で進行がないかどうかチェックしていただいています。

これは良いと思い、当院でも導入することにしましたので、ご興味のある方はご相談ください。



地元でありながら、名古屋駅や栄ほど出かける機会がなかった街、「大須」へLet's go~!



# 大須観音

スタッフが足で選んだ  
大須のお勧め店をご紹介します♪

まずは、大須観音へ

朱色の本堂は大変美しく荘厳な佇まい。美しい景観ゆえに、訪れる観光客の記念撮影スポットになっているのも納得。



## 参拝後は、大須商店街へ。

商店街には約1,200の店舗・施設があり、飲食店をはじめ古着・雑貨屋も数多く、生活必需品からブランド品、電気系パーツまで揃う街。

ここでの目的は、やはり「食」。

最新のスイーツや老舗のお菓子、一口で食べられる食べ歩きにぴったりなものまで、外すことができない「食」がたくさん。

人気のお店に共通して言えることは、味はもちろん、インパクトがあるもの。いわゆる“映え”るもの。買った人は、必ず写真を撮ってから食べているよう。

わらび餅、ワッフル、ケバブなど・・・

コロナ禍で自由に旅行も行けない日々の中、プチ旅行気分を味わうことができました。

伝統と最新のカルチャーが雑多に混じり合う、活気溢れるとても魅力的な街、「大須」。

続きはまた次回！